

	社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み	
70年代	1971	環境庁設置					
	1972	国連人間環境会議			田舎娘粒状せっけんを開発		
	1975				空ビン回収システムを整備		
	1977				根菜類13品目のトレイ包装を廃止		
	1978			買利物袋再利用運動を開始	・食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更 ・全店舗の野菜・果物売り場でノートレイを実施（一部品目を除く）		
1979	滋賀県「琵琶湖の富栄養化防止条例」公布						
80年代	1981				・有リン洗剤の取り扱いを中止 ・せっけんキャンペーンを開始 ・卵パックを塩ビからポリエチレンに		
	1982		排水チェック活動を開始				
	1984				全店でボタン電池の回収を開始		
	1986		第1回びわこ親子見学会を実施				
	1988				タルク入りトレイ（CTFトレイ）の導入		
1989	フロン全廃宣言採択（ヘルシンキ会議）	・総代会で「くらしの見直しと地球環境を守る取り組みを強める」特別決議を採択 ・環境問題対策会議を設置				食品工場にコジェネシステムと排水処理・有効利用設備を導入	
90年代	1990		コープの環境月間スタート	・環境統一マーク商品の供給を開始 ・水産物トレイ包装商品の袋包装への切り替え開始 ・フロンガス使用のスプレー式商品の取り扱いを中止	牛乳パックリサイクルが本格的にスタート	・チラシ、包装紙、コピー紙、レシートなどの再生紙化を実施 ・業務用コンピューター用紙などの回収を開始	
	1991		環境問題推進室設置	買利物袋再利用運動から買利物袋持参運動に	・フードブランド第1号商品開発 ・環境統一マーク商品にサブマークを導入	・飲料用アルミ缶、スチール缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始 ・クリーニングコーナーのハンガー回収を開始	
	1992	環境と開発に関する国連会議（地球サミット）開催		・環境測定活動スタート ・公益信託「コープこうべ環境基金」を設立			
	1993	環境基本法成立				生産事業部がタービンで自家発電開始	
	1995	容器包装リサイクル法成立	・環境マネジメント・環境監査システム本格スタート ・組合員の環境委員会発足	買利物袋持参運動拡大（必要な方には1枚5円で購入いただく方式に）		リサイクル推進功労者表彰で「通商産業大臣賞」を受賞	店舗の生ゴミを回収し堆肥を作る実験スタート
	1996	ISO14001が発効	総代会特別決議として「環境憲章」を採択		・冷蔵庫からのフロン回収を開始 ・通いコンテナ導入実験を開始	・タルク入りトレイの再生原料を利用した買利物かご導入（～2002） ・リサイクル制服を採用	
	1997	地球温暖化防止京都会議（COP3）開催	環境報告書が環境アクションプラン大賞（環境省長官賞）を受賞		小型焼却炉取り扱い自粛	コープミニ全店で5品目回収開始	芦屋市、尼崎市、伊丹市の店舗の魚箱のリサイクル開始
	1998	家電リサイクル法成立	コープ武庫之荘ISO14001取得	コープグリーンロード運動をスタート	コープラップ（塩化ビニリデン製）取り扱い中止		・コープ土づくりセンター完成（全店舗にてゴミの計測開始） ・（有）みずほ協同農園発足 ・ディーゼル車のガソリン車への切り替え完了 ・地球温暖化防止活動大臣表彰（低公害車部門）
	1999		・食品工場ISO14001取得 ・総合品質管理室設置		塩素系の食品ラップの取り扱い中止		エコファーム施設の完成

	社会の動き	コープこうべの考え方と体制づくり	くらしの見直し活動や地域での活動	商品開発・普及、包材削減の取り組み	リサイクルの取り組み	事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み	
2000年代	2000	・循環型社会形成推進基本法成立 ・食品リサイクル法成立	全事業活動でISO14001取得	・虹っ子「エコチャレンジプログラム」をスタート ・マイかご、無料レンタル袋制度の導入	着物リサイクルショップ「結」スタート	協同購入の商品情報紙「めーむ」の回収をスタート	
	2001	環境庁が環境省となる	第一次環境中期計画策定			協同購入で卵パックの回収をスタート ・エコファームを本格オープン ・協同購入センター加古川にLPGスタンド設置	
	2002		・環境推進室設置 ・食品工場ISO14001更新	・エコファームでマイファーム、エコファームクラブ開始 ・環境学習ボランティア活動開始 ・炭素税に対する見解まとめる	食の環境配慮基準の策定		・本部エコワーキングスタイル運動開始 ・「第8回全国環境保全型農業推進コンクール」大賞受賞(みずほ協同農園)
	2003		全事業でのISO14001の更新	・虹っ子エコ&フードチャレンジプログラムスタート ・コープEARTHくらぶが2カ所で立ち上がる		協同購入で卵パック回収一時休止	食品工場の廃棄物処理設備完成
	2004		第二次環境中期計画策定	・環境省の「地球環境美化功績賞表彰」受賞 ・電気削減運動を開始		協同購入で卵パック回収再開	・コープこうべの自主行動計画策定 ・農林水産省の「2004年度バイオマス活用優良表彰」でバイオマス活用協議会会長賞受賞
	2005	京都議定書発効	ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合	エコチェックキャンペーン全地域で展開	・フードプラン管理規定の策定 ・(有)みずほ協同農園の大根が「三木市議会議長賞」受賞	協同購入・個人宅配の配送時に使用する内袋回収スタート	・食品工場のバイオマス活用の取り組みが兵庫県「ひょうごバイオマスecoモデル」第1号に認定 ・ライトダウンキャンペーン6店舗で試行
	2006		・総代会で「マイバッグ運動の推進とくらし見直しに関する」特別決議採択 ・全事業活動でのISO14001更新	レジ袋のレジ精算スタートに向け、8店舗で先行実施		協同購入・個人宅配の帳票袋回収スタート	・ライトダウンキャンペーン全店規模で実施 ・土づくりセンターと子会社の(株)協同食品センターが「平成18年度ひょうごバイオマスecoモデル」に認定
	2007		第三次環境中期計画策定	・レジ袋のレジ精算、食品を扱う150店全店で実施 ・容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞受賞	コープスのお買い物バッグ開発		
	2008	・京都議定書第一約束期間スタート ・G8環境大臣会合が神戸で開催		・組合員から募集したエコメッセージをG8環境大臣会合に合わせて発信 ・兵庫県、西宮市などと企業の森づくり協定締結			・バイオディーゼル燃料の取り組みを開始 ・コープ土づくりセンター施設改修にとまない一時稼働停止
	2009			・コープの森・社家郷山の活動方針が「保全活動推進委員会」で決定			・省エネ活動の徹底によるCO ₂ 削減の取り組みを、一部の店舗で実験的に開始
2010年代	2010	・生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知で開催		・フードプラン20周年 ・地産地消推進のためコープスに兵庫県産品をアピールする“ひょうご発”商品を導入 ・国内産飼料米を使った「穂のりたまご」開発	店舗で卵パック・透明トレイの回収スタート	・コープ神吉が省エネのモデル店舗としてリニューアルオープン ・コープミニ御影北の店内照明すべてを実験的にLED化 ・省エネ運用の徹底によるCO ₂ 削減の取り組みを全店展開	

コープこうべの環境のとりくみは下記のホームページでもご覧いただけます


<http://www.kobe.coop.or.jp/work/ecology/index.html>
(※URLをクリックすると関連情報が表示されます)